

サンエプロテントの

# テント倉庫

採光性・耐震性に優れたテント倉庫は  
臨時倉庫や商品保管庫・資材置き場等  
あらゆる用途の倉庫として、大いに役立ちます。

# SAN-E-PROTENT

<http://www.san-e-protent.co.jp>



大切にしています、空、感、のクリエート

本社:〒610-0342 京都府京田辺市松井宮田26-1  
関東営業所:〒344-0026 埼玉県春日部市武里中野285-4

※ カタログと実際の製品の色とは、印刷の都合上、多少異なる場合があります。  
※ 仕様、価格、デザイン等につきましては品質改良のため予告なく変更する場合があります。

PRINTED WITH SOY INK 地球環境に配慮して、このカタログには再生紙と大豆インキを使用しています。 Printed 2017.2

ご用命・お問い合わせは

テントをもっとおもしろく  
SAN-E-PRODUCT



# テント倉庫は臨時倉庫や商品保管庫・資材置き場 等のあらゆる用途の倉庫として大いに役立ちます。

## 用途にあわせてお選びいただけます。



### 固定式テント倉庫

原料倉庫や商品保管倉庫、資材置き場等あらゆる用途の倉庫として大いに役立ちます。



### 片流れテント倉庫

狭いスペースを有効に活用！前面を開放し、商品等を効率よく保管することが可能です。



### 伸縮式テント倉庫

荷物に必要な空間を求めて、倉庫のほうが動きます。

## 採光性に優れた膜材はとても経済的です。

昼間の照明がなくても、アイボリー・ホワイトグレー等の膜材は太陽光で、倉庫内を明るくし、光熱費の削減に貢献します。

また、ハイグレードな防汚加工、遮熱効果のあるテントなども開発され、テント倉庫の可能性がさらに広がりつつあります。株式会社サンエープロテントでは、新しい素材や技術と長年培ってきた経験を融合させて、常にテント倉庫を進化させていきます。



## 国土交通省告示 667 号に適合したテント倉庫は高強度を保ちながらも、一般建築物と比べて大幅なコストダウンを実現いたします。

- ★ 軽量構造の為、構造計算上、風圧力の軽減を受けられる設計です。
- ★ トラス構造+ 軽くて丈夫な膜材は高い耐震性を誇ります。
- ★ 新設・移設・解体と全ての工期を短期間で施工することが可能です。





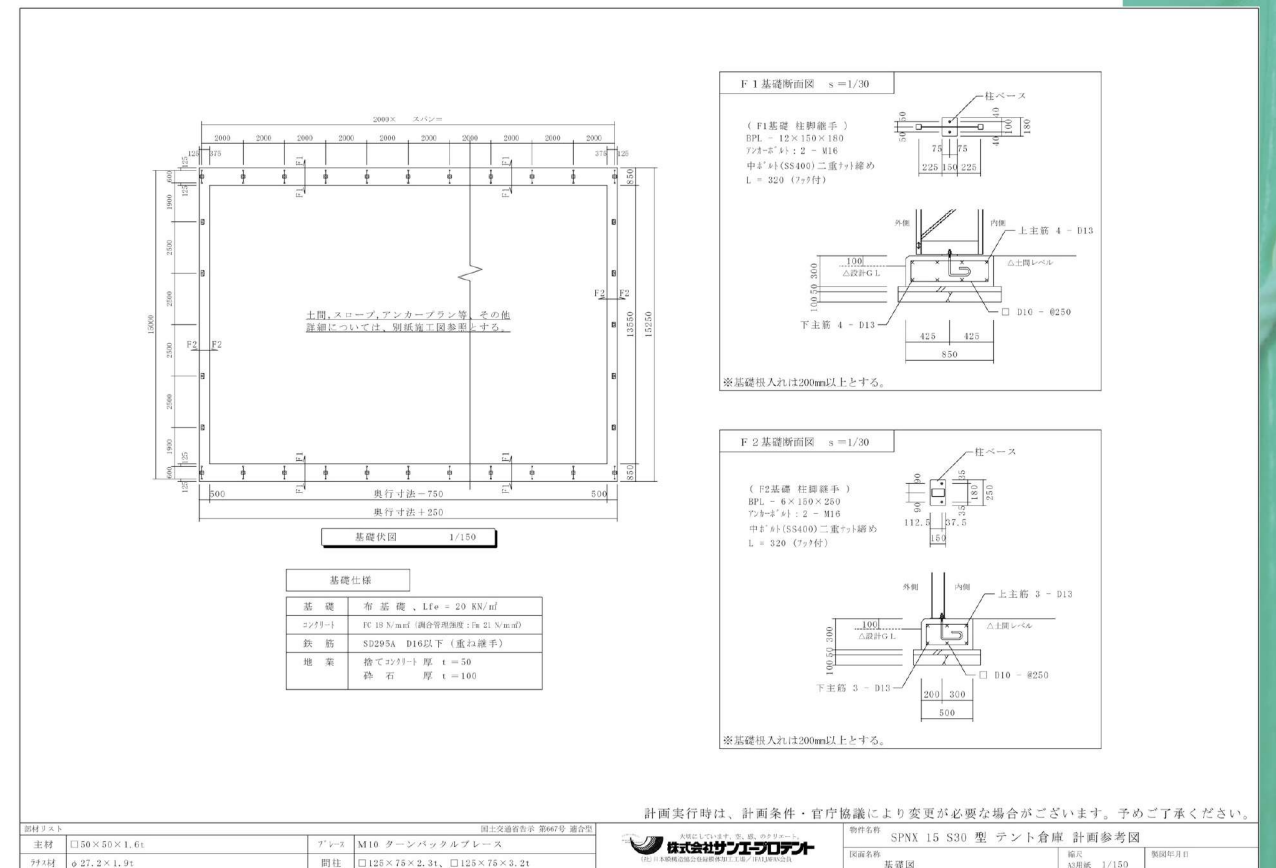
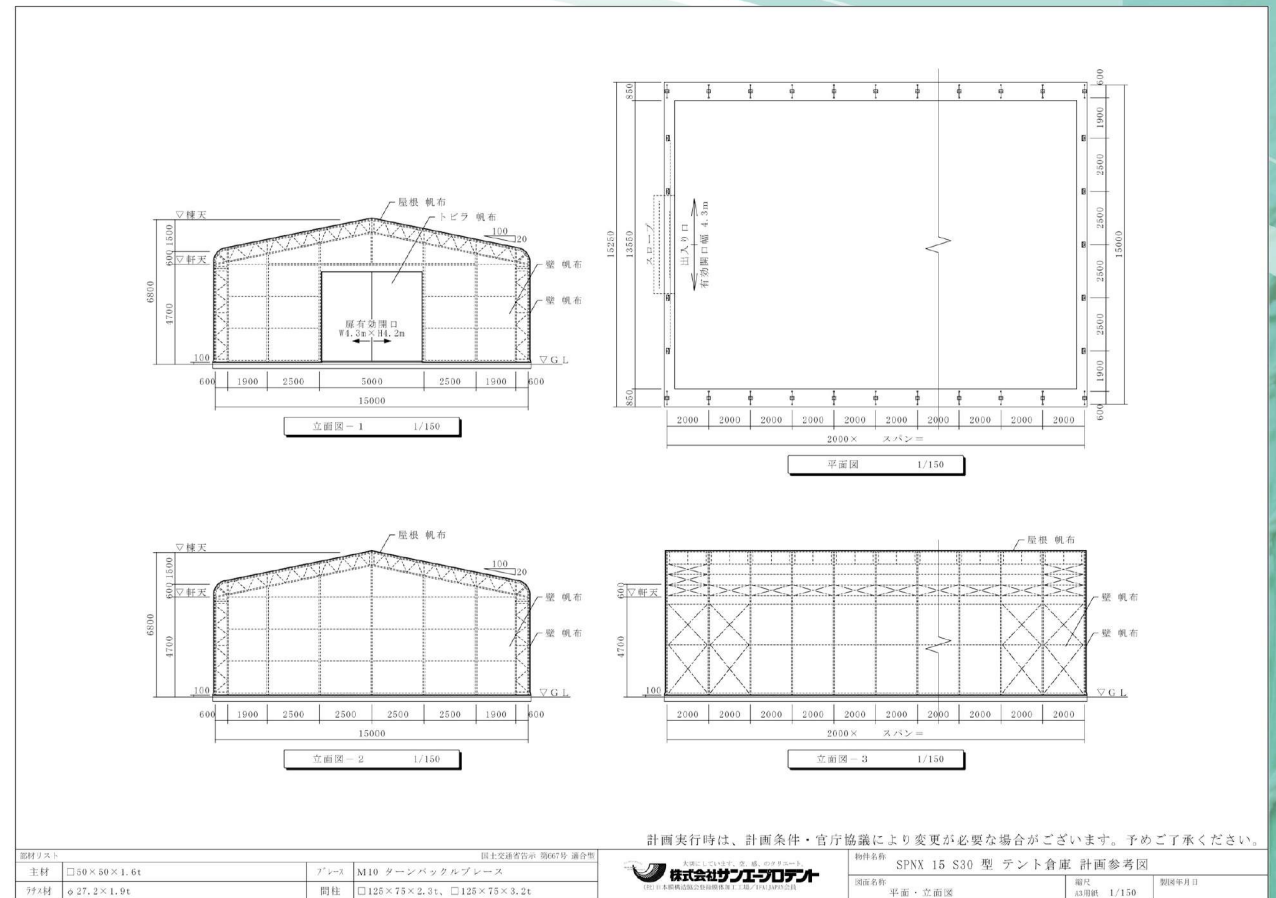
固定式テント倉庫 規格サイズ

型式	間口	奥行	軒高	積雪量
SPNX 8 S 30	8m	2.0m×N	5m	30 cm (600N/㎡)
SPNX 9 S 30	9m	2.0m×N	5m	//
SPNX 10 S 30	10m	2.0m×N	5m	//
SPNX 11 S 30	11m	2.0m×N	5m	//
SPNX 12 S 30	12m	2.0m×N	5m	//
SPNX 13 S 30	13m	2.0m×N	5m	//
SPNX 14 S 30	14m	2.0m×N	5m	//
SPNX 15 S 30	15m	2.0m×N	5m	//
SPNX 16 S 30	16m	2.0m×N	5m	//
SPNX 18 S 30	18m	2.0m×N	5m	//
SPNX 20 S 30	20m	2.0m×N	5m	//
SPNX 23 S 30	23m	2.0m×N	5m	//
SPNX 25 S 30	25m	2.0m×N	5m	//
SPNX 30 S 30	30m	2.0m×N	5m	//
SPNX 8 S 60	8m	2.0m×N	5m	60 cm (1200N/㎡)
SPNX 10 S 60	10m	2.0m×N	5m	//
SPNX 12 S 60	12m	2.0m×N	5m	//
SPNX 14 S 60	14m	2.0m×N	5m	//
SPNX 15 S 60	15m	2.0m×N	5m	//
SPNX 16 S 60	16m	1.5m×N	5m	//
SPNX 18 S 60	18m	1.5m×N	5m	//
SPNX 20 S 60	20m	1.5m×N	5m	//
SPNX 23 S 60	23m	1.5m×N	5m	//
SPNX 25 S 60	25m	1.5m×N	5m	//
SPNX 10 S 90	10m	1.5m×N	5m	90 cm (1800N/㎡)
SPNX 12 S 90	12m	1.5m×N	5m	//
SPNX 14 S 90	14m	1.5m×N	5m	//
SPNX 15 S 90	15m	1.5m×N	5m	//
SPNX 16 S 90	16m	1.5m×N	5m	//
SPNX 18 S 90	18m	1.5m×N	5m	//
SPNX 20 S 90	20m	1.5m×N	5m	//

共通設計基準:風速Vo=34m/s以下(地表面粗度区分Ⅲ)  
適用範囲 規模:地上1階 用途:倉庫 軒高:5.0m以下 面積:1000㎡以下

※Nはスパン数です。(例:奥行 2.0m×10 スパン=20.0m)  
※上記以外の規格・サイズについてもご相談下さい。

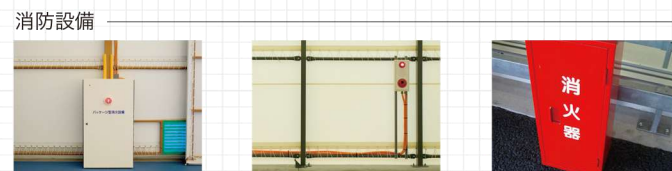
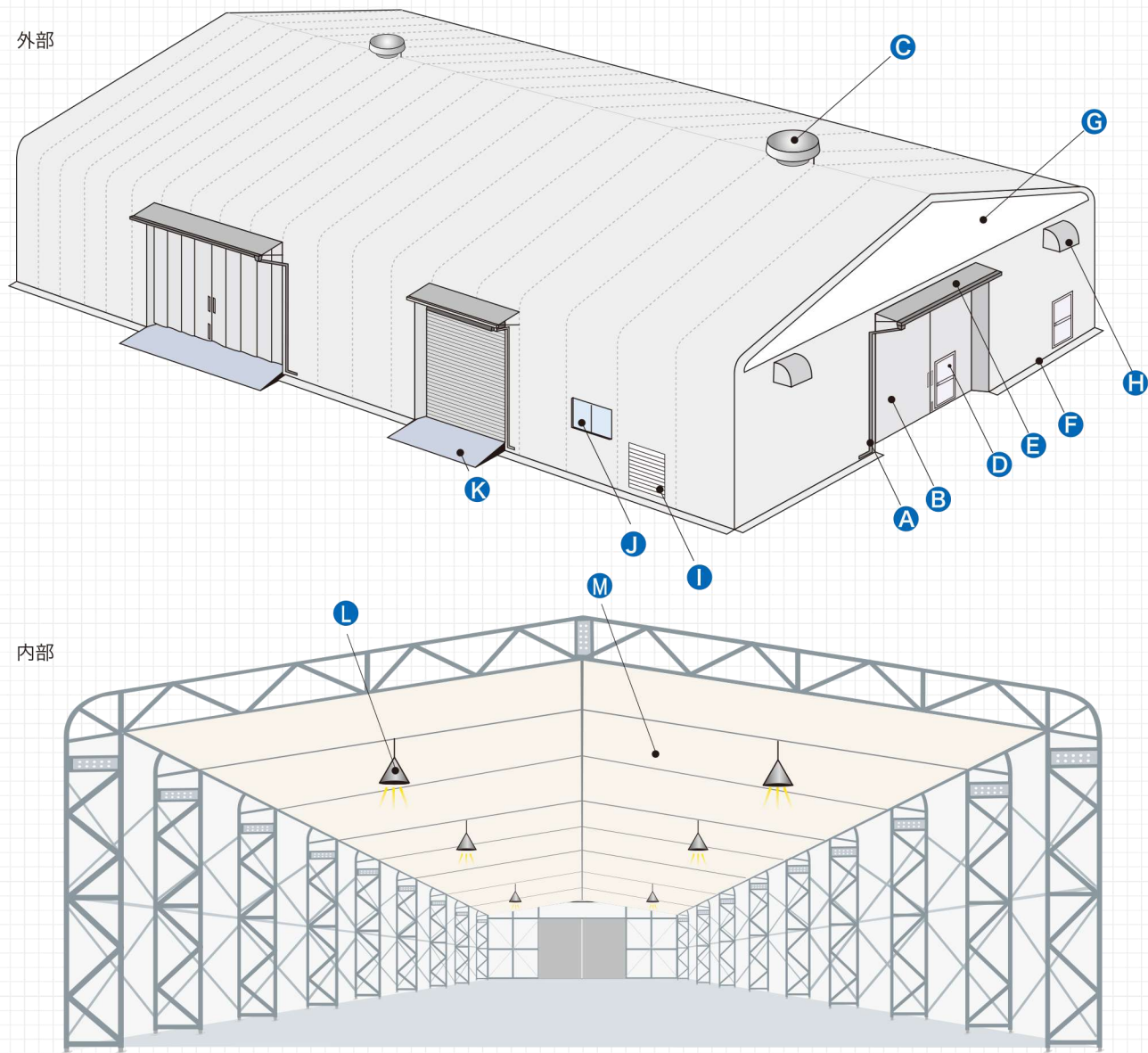
固定式テント倉庫 参照図面





### 固定式テント倉庫 オプション、その他設備

様々な状況・ニーズに対応できる各種オプションをご用意しております。



### 伸縮式テント倉庫 施工手順

考えつくされた現地組み立て方法と熟練のテント職人の手により短期に施工いたします。



1 搬入・荷おろし



2 合掌の地組み



3 固定スパンの地組み・設置



4 合掌取付



5 本体テント取付



6 内側かがり布取付



7 妻面テント取付



8 完成



## テント倉庫を申請するにあたって

平成 14 年国土交通省告示第 667 号（テント倉庫建築物）として申請します。

1. 面積 延べ面積が 1000 ㎡以下であること
  2. 高さ 階数 1 階 平屋建て 軒の高さが 5m 以下であること等が条件となります。
- ※詳しくは国土交通省ホームページ「告示・通達検索システム」で検索してください。

上記条件の場合は風圧力の数値を 80% に低減して構造計算が可能  
（最低  $V_0=28\text{m/s}$  とし、テント倉庫に軽減についての表示が必要）です。

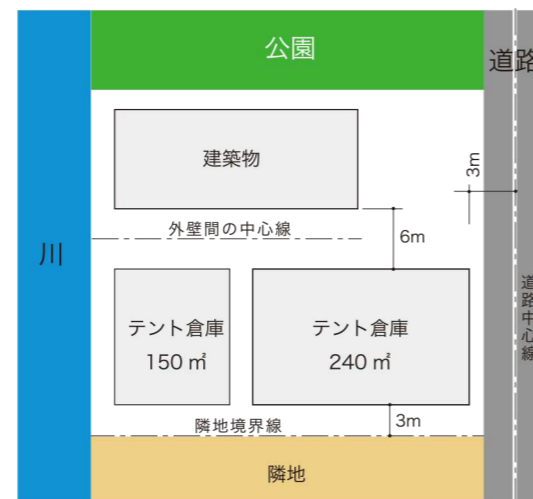
## 1,000 ㎡以上又は軒高 5m 以上の場合

平成 14 年国土交通省告示第 666 号、簡易な構造の建築物で申請可能です。風速軽減は受けられなくなります。

## 建築確認申請される場合の注意事項

1. 用途地域、建ぺい率等について
  - ・市街化調整区域、住居専用地域等 → 基本的には建築不可
2. 防火地域の指定について <防火地域、準防火地域、法 22 条地域（屋根不燃区域）>
  - ・防火地域、準防火地域は建てられない場合があります。
  - ・22 条地域で可燃性の物品の保管の場合、天井燃えぬけ防止膜取付が必要です。
3. テント倉庫の中に保管される物について
  - ・22 条地域で可燃性の物品の保管の場合、天井燃えぬけ防止膜取付が必要です。
4. 延焼のおそれのある部分について
  - ・延焼のおそれのある部分 → 不燃テントを使用
  - ・既存建物、および新設のテント倉庫の出入り口、窓等で延焼のおそれのある部分は防火構造を要求されます。
5. 基礎工事が必要になります。
  - ・建築確認申請の場合、布基礎新設が条件となります。
6. 消防用設備が必要となります。
  - ・用途は倉庫の場合
    - 延べ面積 150 ㎡以上 → 誘導標識 + 消火器具
    - 500 ㎡以上 → 誘導標識 + 消火器具 + 自動火災報知設備
    - 700 ㎡以上 → 誘導標識 + 消火器具 + 自動火災報知設備 + 屋内消火栓設備
    - ※ 不燃テント仕様で準耐火建築物となり、1,400 ㎡まで消火栓が不要となります。
7. 風速、積雪荷重の確認
  - ・基準風速は地域によって異なりますので、地域の関係機関にご確認下さい。
  - ・垂直積雪量は地域によって異なりますので、地域の関係機関にご確認下さい。
8. 自治体の条例等の規制
  - ・地域・自治体によって条例等の規制が異なりますので、ご確認下さい。

## ■ 延焼のおそれのある部分が生じない配置図



## ※延焼のおそれのある部分が生じない配置

隣地境界線、道路中心線、または同一敷地内の二以上の建築物（延べ面積の合計が 500 ㎡以内の建築物は、一つの建築物とみなす）相互外壁間の中心線から 3m 以下の部分には設けないこと。ただし、防火上有効な公園、広場、川などの空地もしくは水面、または耐火構造の壁、その他これらに類するものに面している場合は、3m 未満の部分に設けてもよいこととする。

## ■ 主な都市の基準風速 (m/s) (平成 12 年国土交通省告示 1454 号による)

札幌市	32	東京23区	34	津市	34	山口市	34
函館市	34	横浜市	34	京都市	32	徳島市	36
仙台市	30	横須賀市	36	和歌山市	34	高知市	38
郡山市	30	伊東市	36	大阪市	34	室戸市	40
水戸市	32	静岡市	32	神戸市	34	福岡市	34
鹿嶋市	36	名古屋市	34	鳥取市	32	宮崎市	36
千葉市	36	新潟市	30	岡山市	32	鹿児島市	38
銚子市	38	金沢市	30	広島市	32	那覇市	46

垂直積雪量は平成12年国土交通省告示1455号により以下の式で求められます  
 $d = \alpha \cdot IS + \beta \cdot rS + \gamma$   
 $d$  垂直積雪量 (単位 m)  
 $\alpha, \beta, \gamma$  区域に応じて決められた数値  
 $IS$  区域の標準的な標高 (単位 m)  
 $rS$  区域の標準的な海率  
 該当地域の行政機関にお問い合わせください

## 特許取得済



倉庫本体がジャバラ状に伸縮することにより、長尺物・重量物など長くて重い資材を保管するのに適したテント倉庫です。機能性抜群の動く倉庫は屋根材・壁材が膜材だからこそ実現を可能とします。

## 伸縮式テントの特長

1. 全天候型のテントハウスなので、耐候性に優れています。
2. ジャバラ方式のため、設置時の建て方用地面積が少なく済みませす。
3. プレハブ構造なので、解体・移設も簡単に行え、工事にかかる期間も短くて済みませす。
4. 上屋が伸縮するので、開口部の狭さや奥行きを気にする必要がありません。
5. 搬入荷物が少ないときは、縮めた状態で収納できるので、空いたスペースを有効に使えます。



内部空間



サンエー独自の車輪装置により、伸縮移動をスムーズに行えます。



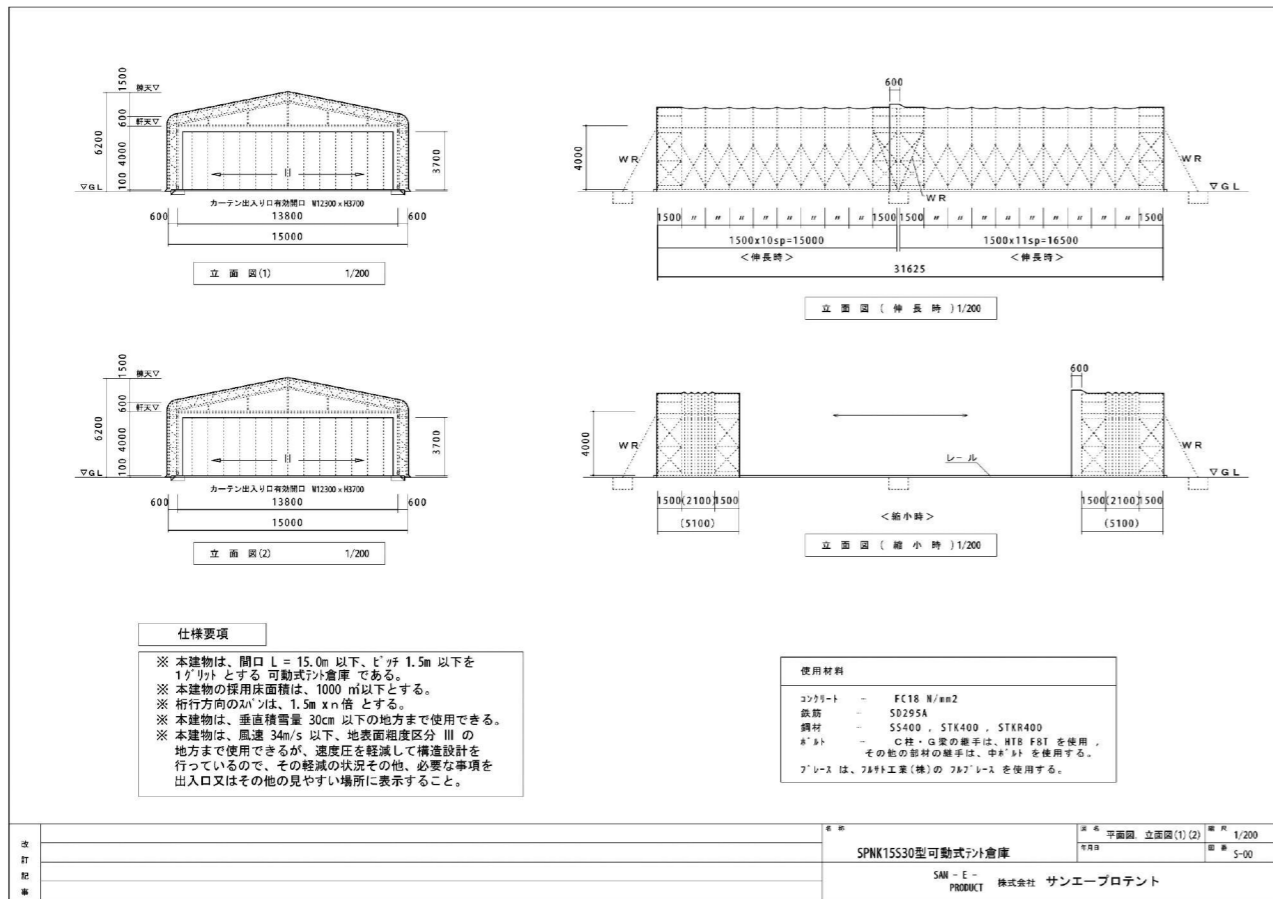
外観

## 連棟式 - 2パートジャバラ

長尺物や重量物の搬入には、多くの場合フォークリフトで水平移動やクレーンでの吊り下げによる作業が主体となります。しかし、間口の大きさが限られた開口部の低い位置からのアプローチは非効率というより、非常にタイムロスを生じます。大スパンでの搬入・搬出・倉庫内作業には、2 連棟あるいは 3 連棟で一体となった伸縮式テント倉庫をご活用ください。







伸縮式テント倉庫 規格サイズ

間口 (m)	奥行 (m)	軒高 (m)	積雪量
8m	1.5m×N	4.5m	30 cm (600N/ m <sup>2</sup> )
9m	1.5m×N	4.5m	//
10m	1.5m×N	4.5m	//
11m	1.5m×N	4.5m	//
12m	1.5m×N	4.5m	//
13m	1.5m×N	4.5m	//
14m	1.5m×N	4.5m	//
15m	1.5m×N	4.5m	//

共通設計基準：風速 V<sub>0</sub> = 34m/s 以下 (地表面粗度区分 III)  
 適用範囲 規模：地上 1 階 用途：倉庫 軒高：5.0m 以下 面積：1000 m<sup>2</sup> 以下  
 ※ N はスパン数です。(例：奥行 1.5m×10 スパン = 15.0m)  
 ※ 上記以外の規格・サイズについてもご相談下さい。



W20.0m×L34.0m×H5.0m 2棟 滋賀県



W18m×L35m×H6.6m 積雪 50cm 滋賀県 膜構造建築物



W18m×L24m×H4.7m 積雪 90cm 滋賀県



W14m×L27.3m×H5.0m 積雪 30cm 山口県



W24.9m×L20m×H5.8m 積雪 30cm 茨城県 膜構造建築物



W22m×L45m×H5.0m 積雪 30cm 愛媛県

生地カラーバリエーション

標準生地カラー



グレー      アイボリー

基布：ポリエステル 100%  
 樹脂：ポリ塩化ビニル (PVC)  
 UVカット・フッ素コーティング

・国土交通大臣認定の指定建築材料  
 ・(財)日本防災協会認定の防災製品

不燃生地カラー



グレー      アイボリー

基布：グラスファイバー 100%  
 樹脂：ポリ塩化ビニル (PVC)  
 UVカット・PVDF 防汚処理

・国土交通大臣認定の指定建築材料  
 ・国土交通大臣認定の不燃材料  
 ・(財)日本防災協会認定の防災製品

※ その他ご要望頂いたシートでの製作も可能です